

学びを支える『通級による指導』充実事業

発達障がいのある児童生徒の学びの保障

① 通級による指導の実践研究

【巡回通級指導における多様な指導方法の研究】

- ・通級指導開発推進校の設置
- ・中学校通級指導支援員の配置
(中学校6校、高等学校1校)
- ※ICTを活用した効果的な指導及び遠隔での相談業務等



② 通級による指導を生かす校内支援体制

【スクールワイドPBSの実践研究推進及び発信】

- ・実践支援校での研究及び発信
- ・スクールワイドPBSの導入、実践のための支援
※宮崎大学との共同研究

スクールワイドPBSとは、
児童生徒が示す問題行動に対し、それを罰するのではなく、「身につけたい行動を育てる」という発想のもと、学校の実情や課題等を踏まえて場面ごとに行動目標を設定し、学校全体で全ての児童生徒を対象に取り組む組織的アプローチ。

③ 特別支援教育推進人材育成システムの構築

【特別支援教育のキャリアアップ研修の体制構築】

- ・県の育成指標のそった特別支援教育の担当者別指標の作成
- ・人材育成指標に基づく特別支援教育のキャリアアップ研修の実施



※ 地域の小・中学校等を支援する経験豊富で専門性の高い教諭等

【幼・保、小・中・高等学校の教諭等に向けた研修の実施】

- ・研修コンテンツの作成と整理
- ・コンテンツ等を利用した体系的な研修の構築
- ・通級による指導の位置づけや機能の理解

【対象となる担当者】



通常の学級担当



特別支援教育に
関する担当者



管理職



教育委員会
指導主事等